

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課
 担当名: 総務・物産・民泊、DMO・観光
 内線: 3950 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B34	戦略的広域観光推進費			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費			
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	なし			針路分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-9		
1 事業概要	<p>観光で地域の「稼ぐ力」を引き出し、観光地経営の舵取り役を担う観光地域づくり法人(DMO)である「(一社)埼玉県物産観光協会」を支援する。 また、花、川、ゆるキャラ、グルメ、地酒、歴史など多彩な観光資源を活用し「新しい埼玉観光」を創造・PRすることにより、戦略的な広域観光を推進する。</p> <p>事務費の節減により生じた執行残の減額 △858千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア DMO体制強化事業 83,775千円 イ データ分析に基づく戦略プロモーション事業 8,800千円</p> <p>(2) 事業計画 ア DMO体制強化事業 (ア) 専門職員の配置・日本版DMO運営体制の強化 (イ) プロモーション・一元的な情報発信 (ウ) 観光人材育成 (エ) HP多言語化、メディアミックスによる情報発信 イ データ分析に基づく戦略プロモーション事業 (ア) 各種調査結果をDMOに集約し、県・DMO・委託事業者で整理・分析 (イ) 分析結果を市町村等へ提供し、各地域の観光施策に反映</p> <p>(3) 事業効果 物産観光関連産業や多様な関係者のネットワークによる「観光地経営」に向けた取組を促進する。また、平成29年度に策定した物産観光戦略に基づき、人材育成等を通じて、観光により地域の「稼ぐ力」を引き出していく。</p> <p>(4) 補正予算の概要 事務費の節減により生じた執行残の減額</p>							
2 事業主体及び負担区分	(県10/10) 事業者0										
3 地方財政措置の状況	普通交付税措置 観光及び物産振興費 観光及び物産振興費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千人×3.5人=33,250千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金									
決定額	△858							△858	92,575		
現計額	93,433	19,950						73,483			

事業内訳書

事業名	戦略的広域観光推進費		
単位事業名	DMO体制強化事業	予算額	△ 858千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△32	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
需用費	△306	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△520	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
合計	△858	—	